

■福岡市スタートアップ展示会出展・マッチング支援業務委託 質問及び回答項目一覧

該当資料	頁	質問事項	質問内容	回答
仕様書	1ー2	仕様書の事業目的と業務内容の記載不一致について	【事業目的】に「国内外の展示会・カンファレンス等の出展機会を提供する」と記載がある一方で、【業務内容】には「2025年10月1日以降に国内で開催されるもの」と条件が示されております。 この点に齟齬があるように見受けられますが、海外で開催される展示会を提案対象とすることは可能かどうか、ご教授いただけますか。	事業費の範囲内であれば、海外で開催される展示会も提案対象とします。
仕様書	2	業務内容 参加・出展企業の調整・連絡支援について	出展支援企業の募集・選定に関しては、すべて福岡市様が実施する（本事業の受託企業は、出展企業の募集・選定に関わらない）という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、出展企業の募集および選定はすべて福岡市が実施する予定です。 なお、福岡市による出展企業の選定後は、出展企業との円滑なコミュニケーションやスケジュール管理等の実務支援について、受託者にてご対応いただくことになります。
仕様書	2	業務内容 成果の把握および報告について	各イベントの出展支援にあたり、マッチング・商談件数のKPI もしくは目安となる件数は想定されているでしょうか。	具体的なマッチング・商談件数のKPIについては、現時点では設定していません。 市内スタートアップの資金調達や協業機会の獲得、製品・サービスや取組の認知度向上を図るという本事業の目的の達成に資する、実現可能性の高い提案を評価する方針です。 なお、業務終了後には、出展企業へのヒアリングやアンケートを通じて、以下のような成果を把握・報告していただくことを想定しています： ・名刺交換件数、商談件数 ・継続商談件数 ・提携・取引・資金調達等に進展した案件（成約案件）数。
仕様書	2	業務内容 イベント参加・出展業務の一括実施について	優先順位を付与して出展検討を提案するイベントリストには、条件を満たさないイベント（例として、福岡市外で開催される大規模スタートアップイベント）も、当該イベントの性質によっては、リストに入れることは可能でしょうか？	ご提案にあたっては、まずは仕様書に定める【イベント条件】①および②の条件を満たすイベントを優先的にご提案ください。 そのうえで、条件を一部満たさないイベントであっても、本事業の目的に資する出展効果が見込まれると判断される場合には、理由や期待効果を明記のうえ、イベントリストに含めていただくことは可能です。 なお、最終的な出展対象イベントの決定にあたっては、福岡市との協議・調整を経て決定することとなります。
仕様書	2	業務内容 (6) 【イベント条件】について	「参加・出展イベント」とある。「参加・出展」を分けて考えると、出展イベントはブース出展と認識しているが「参加イベント」＝ブース出展はせず、参加者としてイベントに行くことも対象として考えるのか。	ご認識のとおり、本業務における「参加イベント」とは、ブース出展を伴わない形であっても、投資家、金融機関、上場経営者・経営陣、事業会社の役職員とのビジネスマッチングの機会が得られるものについては、対象として想定しています。
仕様書	3	業務内容 (6) イベント参加・出展業務の一括実施について	【イベント条件】で示されている「出展企業数目安」とは、何を意味しているでしょうか。 具体例として挙げられている「RISCON TOKYO」等は300 以上の出展社がある一方、「1イベントあたり1～4 社程度」の説明とあるので、説明をお願いします。	仕様書【イベント条件】で示されている「出展企業数目安」については、各イベントにおいて本業務を通じて福岡市が支援する企業の出展数の目安を示しています。 「1イベントあたり1～4社程度」と記載しているのは、たとえば「RISCON TOKYO」のような300社以上が出展する大型展示会においても、本事業が支援する福岡市内スタートアップ企業が1～4社程度出展することを想定しているという意味です。イベント自体の出展社数とは異なる点にご留意ください。 なお、出展企業数は、全体予算や出展イベント数、出展形式の違い（標準規格ブース／デザイン・装飾をゼロから行う企画ブース）を踏まえたうえで、設計・提案いただくことを想定しています。
仕様書	ー	その他	本事業の推進にあたり、Fukuoka Growth Next など福岡市様が関係するスタートアップ支援機関・団体等と共働する具体的な場面は現時点で想定されているでしょうか。	現時点において、Fukuoka Growth Nextをはじめとする福岡市関連のスタートアップ支援機関・団体等との共働を必須とすることは、仕様書上では特段想定しておりません。 ただし、例えば、参加・出展候補イベントの選定にあたって、関連団体を通じて市内スタートアップのニーズを把握する等は、業務の実施上、有効な手段の一つと考えています。

審査基準	1	評価基準・実施内容について	出展者からの制作費の徴収はないと考えてよろしいでしょうか。 (=オプションでコンセント追加できます等、出展者に提案できるのか否か)	本業務においては、出展に係る基本的な制作物及び什器（パネル、ロゴ掲示、イス、テーブル等）については、受託者が委託費の範囲内で一括して準備・実施することを想定しており、原則として出展企業からの個別費用徴収は行わないことを前提としています。 ただし、出展企業の希望による個別オプション（例：電源容量の追加、特殊什器の設置、独自パネルの制作等）については、受託者から当該企業へ直接提案・調整を行い、企業負担での追加対応とすることは差し支えありません。
審査基準	1	評価基準・実施内容について	福岡市スタートアップ展示会出展・マッチング支援業務委託 仕様書 → 2 事業目的→受託者が提案する年間複数のイベント(2～5件程度を想定) 2～5件程度を想定されているとのことでしたが、提案する年間案件数によって評価点は具体的に割り振られるのでしょうか（2件提示なら00点、5件なら00点など）	本事業では、提案いただく出展イベント数として「2～5件程度」を想定しておりますが、提案数の多少のみをもって機械的に評価点を加減することは予定しておりません。 あくまでも、本業務の目的に照らして、提案されたイベントの妥当性・効果、参加・出展イベント件数、出展形式（標準規格ブース／デザイン・装飾をゼロから行う企画ブース）の違い等を全体予算も踏まえながら総合的評価いたします。
審査基準	1	評価基準・実施内容について	(4)実現可能性 業務遂行に必要な体制（事務局） →事務局はオンライン事務局の想定で構いませんでしょうか。	本業務における「事務局の設置」については、オンライン（リモート）体制での設置でも差し支えありません。 ただし、以下の点については必ずご留意ください。 ・出展企業や福岡市との連絡・調整が円滑かつ迅速に行える体制であること ・イベントの準備・実施・報告において、現地対応が必要な業務（ブース設営など）については適切な対応手段が確保されていること（協力会社の手配などを含む） ・オンライン事務局であっても、責任の所在・窓口が明確であること（例：代表担当者の指定、連絡フローの提示など）
審査基準	1	評価基準・実施内容について	出展設計・ブース設計 →本入札に施工は含まれないでしょうか。	本業務においては、ブース設計に加えて、会場での施工（設営作業）も業務範囲に含まれます。
審査基準	1	評価基準・実施内容について	(3)ブース設計・魅力発信 の工夫 ロゴ掲示等のブランド表現が 考慮 →こちらロゴファイルのご支給は入札時に頂けますでしょうか。	ロゴデータ等の素材につきましては、入札時点での提供は予定していません。 採択後、具体的な出展企業が決定した段階で、出展企業より必要なロゴファイル等を支給いたします。